

## がんセンターの新棟建設について

## 1 事業概要

がんセンターは、開院後40年以上が経過し、建物の老朽化や狭隘化、一部施設で耐震強度不足等の多くの課題を抱えている状況である。高齢化の進展に伴い、将来的な患者増が見込まれる中、最新のがん医療に質・量ともに適切に対応するため、新棟の整備を実施し、現行の341床を450床に増床する。

## 2 実施スケジュール

平成25年度	基本設計（～27年度まで）
平成28年度	実施設計（～29年度まで）
	先行工事（～29年度まで）
平成29年度	新棟建設工事（～31年度まで）
平成31年度	新棟オープン（年度末予定）

## (参考) 基本設計の概要

- 病床数：450床(予定)
- 延べ床面積：約54,000平方メートル（120平方メートル/床）  
（内訳）
  - 新棟：約48,210平方メートル
  - 研究会議棟（現東病棟）：約4,170平方メートル
  - 緩和ケア棟：約1,620平方メートル
- 敷地面積：約51,811平方メートル
- 構造：鉄筋コンクリート造（免震構造）
- 階数：地上9階・地下1階・塔屋1階（高さ 約49.4メートル）